













障害児通所支援事業所(放課後等デイサービス)に係る運営基準の厳格化に伴う配置人員等













【事例】 利用定員(障がい児):10人以内の事業所

【改正前の基準】

	1人以上	最低2名 1人以上は常勤
パターン1	 児童発達支援 管理責任者	  保育士 児童指導員
パターン2	 児童発達支援 管理責任者	  保育士 指導員
パターン3	 児童発達支援 管理責任者	  児童指導員 指導員
パターン4	 児童発達支援 管理責任者	  指導員 指導員



【改正後の基準】

	1人以上	最低2名 1人以上は常勤
パターン1	 児童発達支援 管理責任者	  保育士 児童指導員
パターン2	 児童発達支援 管理責任者	  保育士 障害福祉 サービス経験者
パターン3	 児童発達支援 管理責任者	  児童指導員 障害福祉 サービス経験者
パターン4	 児童発達支援 管理責任者	  障害福祉 サービス経験者 障害福祉 サービス経験者

【注意点1】  
 改正後の基準では、事業所で支援を行う者は、「児童指導員」「保育士」「障害福祉サービス経験者」の資格を有していなければならない、その半数以上は、「児童指導員」と「保育士」でなければなりません。

【注意点2】  
 改正後の基準では、「児童発達支援管理責任者」についての実務経験を必要とする期間は改正前と変わらないが、その期間のうち、障がい児、児童、または障がい者への相談支援または直接支援業務の実務経験が3年以上必要になります。  
 また、実務経験として認められる内容も新たに厚労省告示で変更になっておりますので注意願います。



【障害福祉サービス経験者の資格】  
 高校等を卒業した者であって、2年以上障害福祉サービス事業に従事した者。